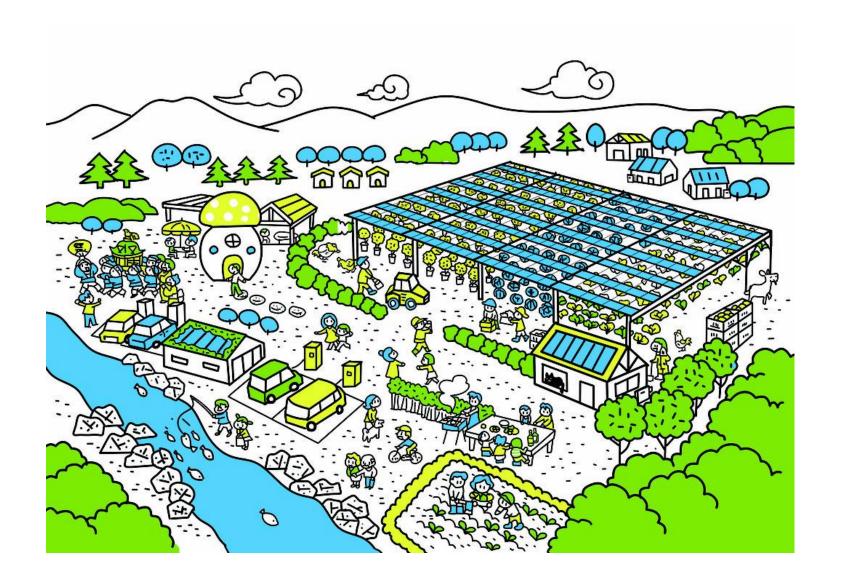
千葉から世界へ!!

『ソーラーシェアリング』と有機農業の融合による地域再生





先進導入/積極実践 **大賞受賞**

MINEPLE

市民エネルギーちば(株) 代表取締役 東 光弘 (株)TERRA







SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

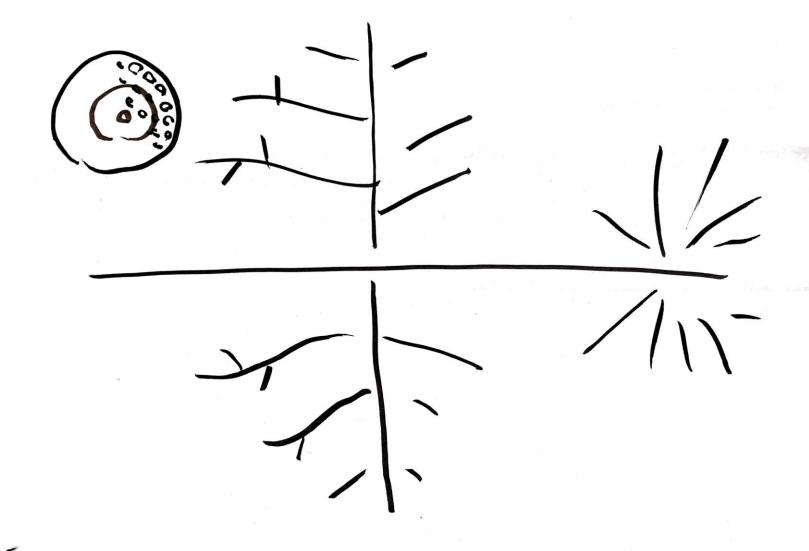
気候変動に 具体的な対策を

(SDGs.13)

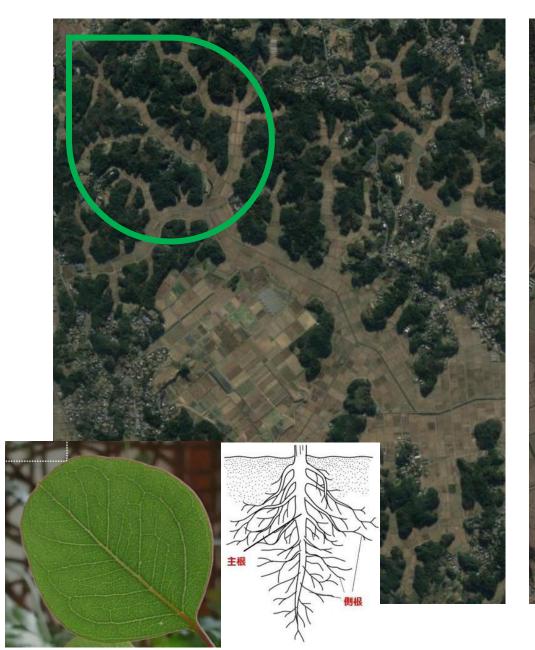


①道中炭素量さらに増加 ②トラクタ燃費削減





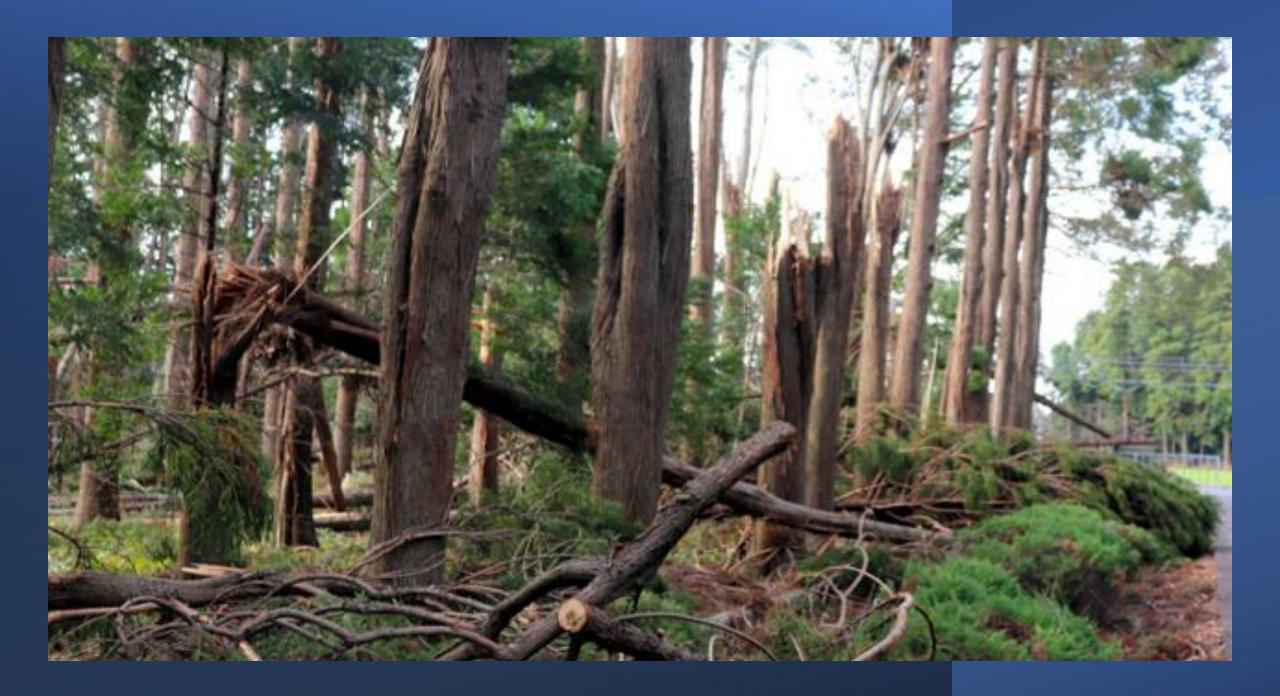
もともとの水脈を意識しての設備作り





もともとの水脈を意識しての設備作り





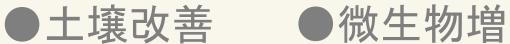
高まる再エネニーズに対して 自然循環を断絶し破壊してしまう 植民地型ソーラー発電に対する反対気運の高まり





山の稜線はこわさない

畑に溝を掘り、木を入れる



●水はけ向上 ●電磁波カット



圃場付加価値向上







匝瑳システム『シェア&オーガニックをテーマに連携』

全国との繋がり

ー社)ソーラー シェアリング推進連盟 (理事2名監事1名)

大学/学術機関 農水省/環境省など

【環境企業等】 アグリツリー ガリレオ パタゴニア ハチドリ電力 みんな電力 ENEOS アースガーデン 市民電力連絡会

メディア アーティスト

売電収入



SS発電事業者

MIN×ENE

匝瑳ソーラー シェアリング (100%子会社)

匝瑳おひさま発電所 (関連会社)

> その他 発電事業者

地代

協力/連携

固定 資産税

約400万/年

地権者

匝瑳市

約900万/年

豊和村つくり協議会

農地取得適格法人/ 耕作 Three little birds

農地取得適格法人/耕作 **匝瑳おひさま畑** (農地管理)

協力/連携

耕作協力金

協賛金

約450万/年

約500万/年

Re

(6次化/企画/農村民泊)

環境NP0法人 匝瑳プロジェクト

(株)ソーラーシェアリング 総合研究所 (2022. 7月設立予定)

(株)TERRA

海外展開・商品開発

約350万/年

拠出

協力/連携

地域再生

都市・農村交流

イベント

子供支援

新規移住者対策

耕作放棄地再生

新規就農/就職支援

環境保全活動

Solar Sharing Beer

炎豆コーヒー





6次產業化。特產品開發

人が集う場つくり ソーラーシェアリング収穫祭開催!!



2017年11月 第 1 回開催 2018年11月 第 2 回開催 2019年11月 第 3 回開催



















地域おこしのインキュベート拠点







村つくり基金を活用した取り組み



不法放棄されたゴミの処理



保育所のコンサートを支援



小学校へPCモニター寄贈



地域つくりを考える集い 移住者や移住を考えている 人たちも参加



豊和地区社協の高齢者交流事業への助成

夏休みこども教室







災害時非常電



豊和・開畑地区にある災害時無料給電所





※開設は、開畑地区を含むエリアの停電時に限ります。

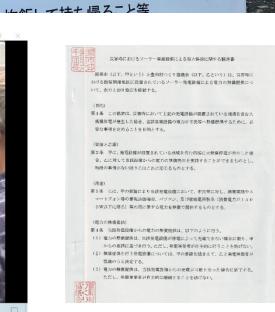
充電できるもの

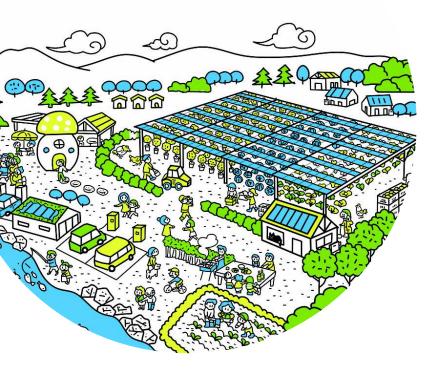
- ①スマホや携帯、パソコンの充電(充電器等はご持参ください。)
- 2 蓄電池への充電(蓄電池はご持参ください。)
- ③EVカーへの充電(AC100 vの充電コードはご持参下さい。)
- 4 消費電力が1500w(AC100v)以下の家庭製品の現地での使用



災害時

MIN-EHE









これからの展開

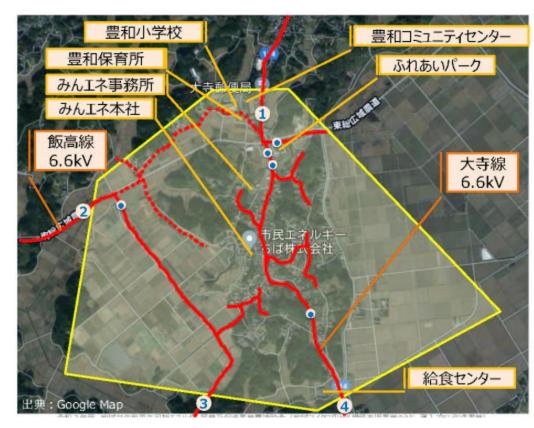
【留意点/方法論】

- ・他企業との連携
- ・行政/学術機関との連携
- ・省庁/政治との連携
- ・助成金活用



日本も再工ネ電源の争奪戦開始

地域マイクログリッド

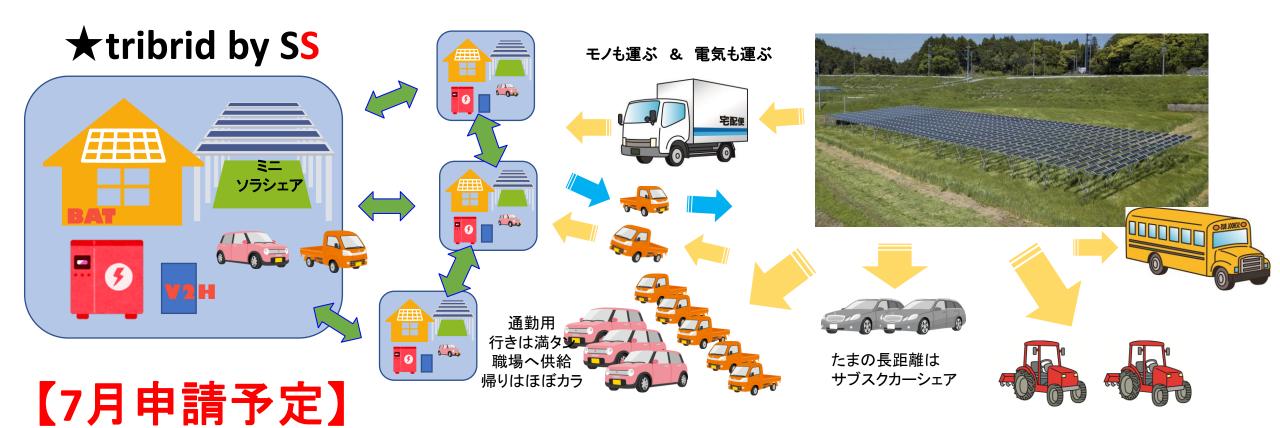


災害時や大規模停電時にエリア内のソーラー 発電設備等を使って電力を供給

市役所とふれあいセンターへはEVカーを 活用して電気を供給



2030 脱炭素先行地域 100選 農村部型









【地域会社 設立予定】





ソーラーシェアリングカンパニーズ始動! 2021年4月~

SSC: Solar Sharing Campanies

SS施工者の導入・運営管理DXネットワークシステム

日本全国の施工・代理店ネットワークを構築し、 農業最優先のソーラーシェアリング導入をサポート (令和2年度経産省高度連携ものづくり補助金採択)

サイトリンク



例えば、数ステップで、農地に何kWのパネルが設置できるか試算(シミュレーション)

あなたの農地の収益予測 1,684 ㎡ 509.38 坪 2年 本種別 アルミ・太陽追尾 太陽電池モジュール 89.32kW

- ●導入プロセス管理システム ユーザ管理、電力需給契約管理、 事業計画認定管理、土地情報管理など
- ●設計プロセス管理システム現地調査、設計、構成登録、見積原価見積、シミュレーションなど
- ・施工プロセス管理システム契約管理、資材発注、入荷、施工管理、納品、保守管理、保険管理など

ソーラー シェアリング 総合研究所 設立/組成中

ソーラーシェアリングファーマーズ も2022年スタート!

Solar Sharing for Farmers✓

SS農家・営農者とRE100を目指す企業のマッチング、

SS農家と流通事業者のマッチング、

SS農家同士の情報交換を行うDXシステム

(令和3年度経産省高度連携ものづくり補助金採択)

「ソーラーシェアリング」営農者及び電力・農作物需要者

SSFコンセプト全体概念図





Galileo MIN-ENE

ソーラー シェアリング 総合研究所 設立/組成中

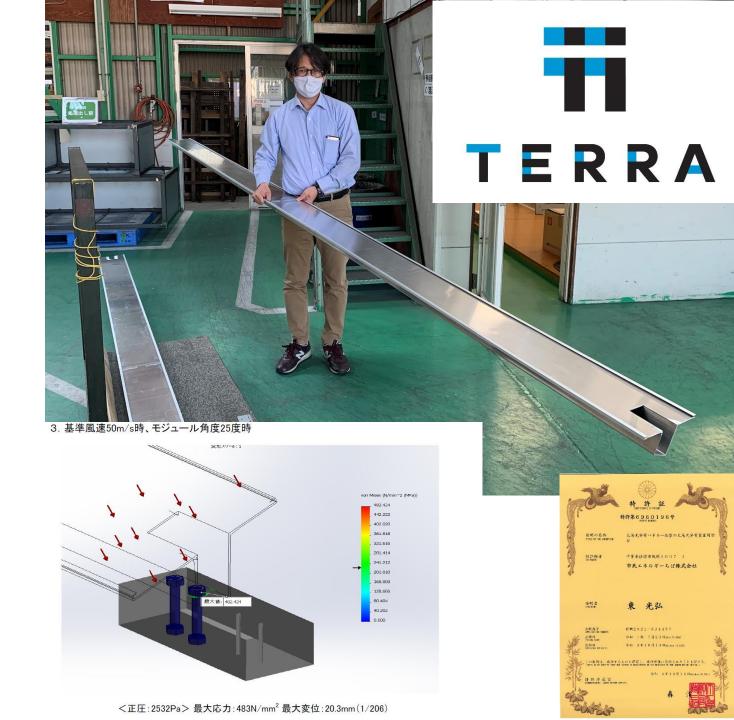
組成中 仮名/匝瑳不耕起 栽培協議会

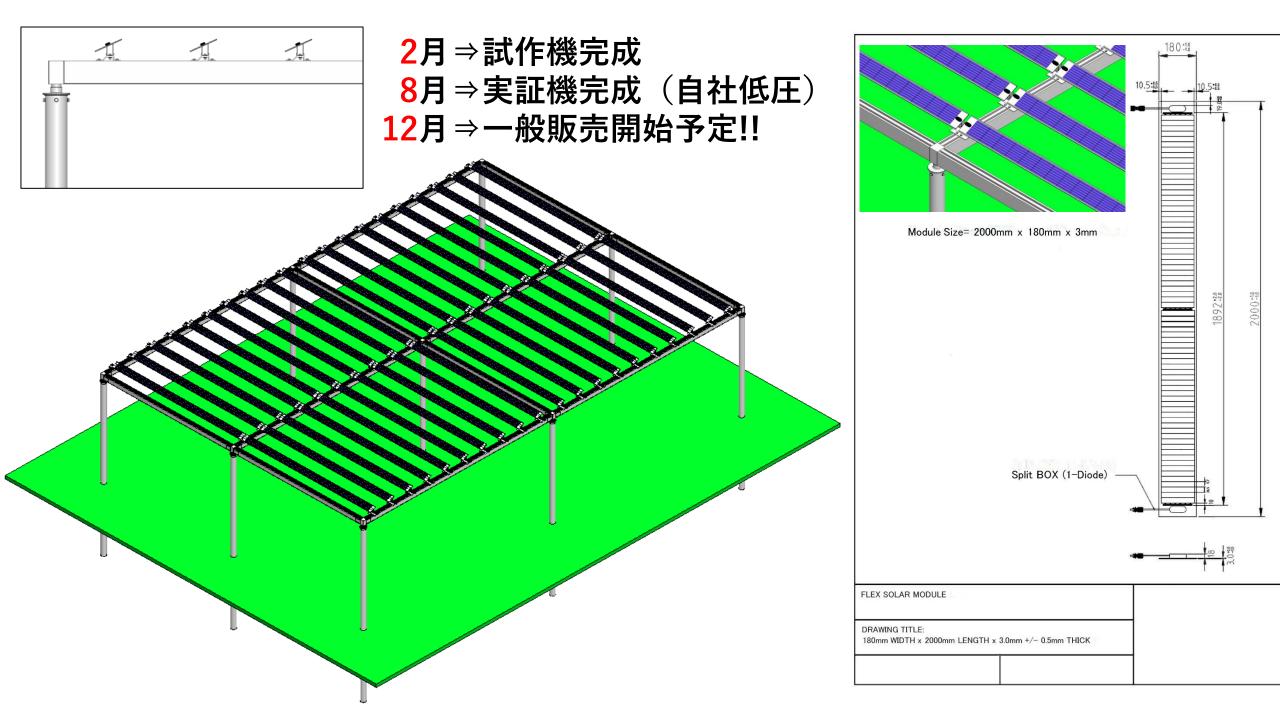
【SS拡大/4つの阻害要因】

- 1.法整備(20年許可が必要)⇒融資期間短い
 - ⇒省庁との連携+ロビー活動【進行中】
- 2.スキームの一般化 ⇒ 難しい ⇒EPC用DXシステム完成済み 【活用中】
- 3.農業の永続性の担保 ⇒ 難しい
 - ⇒農家用DXシステム完成済み【運用開始】
- 4. イニシャルコスト ⇒ 高い
 - ⇒特許取得⇒試作完成⇒一般販売【進行中】

【SSならではの抜本的イノベーション】









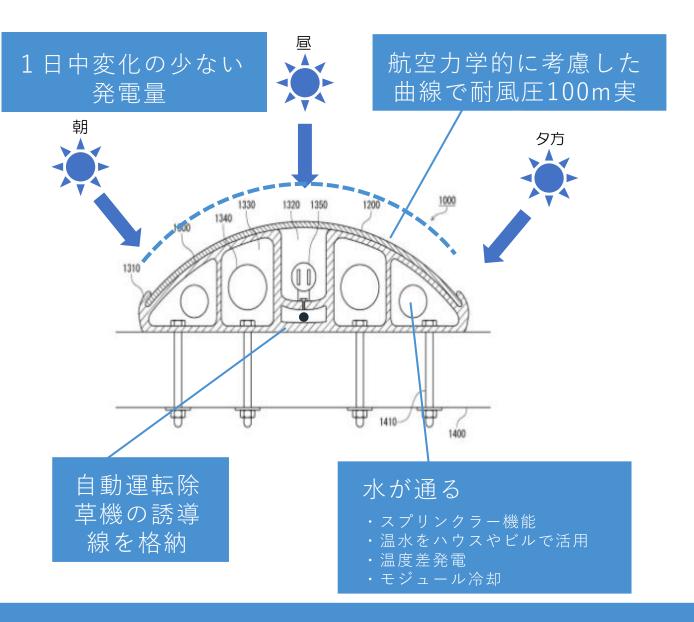
ペロブスカイト太陽光電池との融合

2 0 2 5 社会実装



FUTURE PLAN

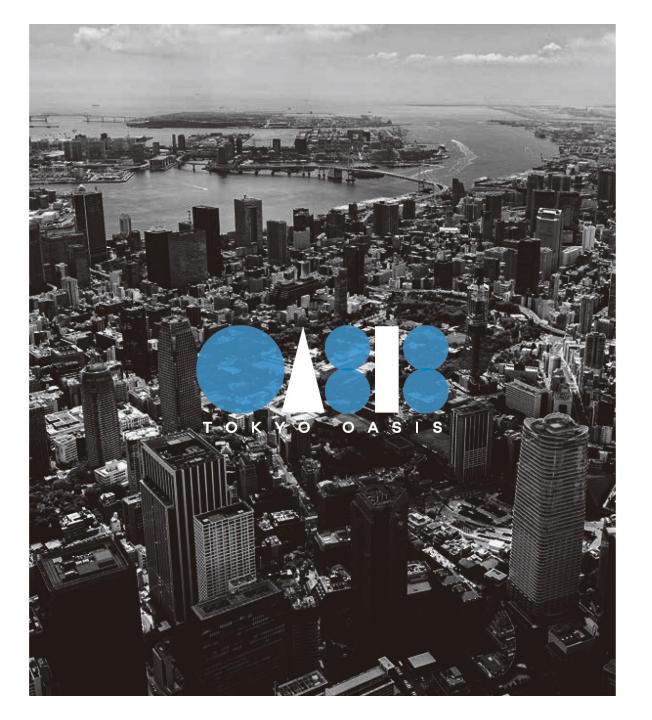
耐風速 100 m







東京オアシス







クーラー室外機をルーバー状に覆う⇒省エネも同時に



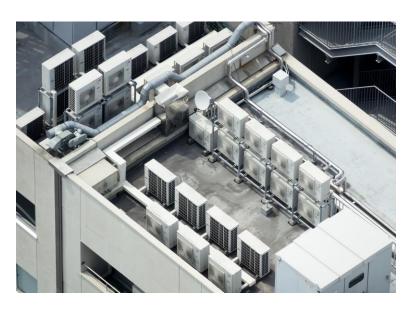


オーガーハングタイプ

設置場所:ビル屋上エアコン室外機

室外機の上にソーラーシェアリングを設置することで、特に夏季は室外機の温度抑制(省エネ)が可能。モジュールで温めた水を、夏季は給湯に活用したり、冬季にチューブで室外機の周りを循環させ外気との温度差を減少、省エネ化などのメリットも。





景観にも配慮⇒公園タイプ+屋上緑化タイプ





Tokyo Oasis Desert

→日陰で農作業が楽

砂漠を緑化して、そこで電気も作り 紛争をなくす!

湿度の高い空気中 の水分を取り出す プラント(実在) ※ソーラーシェアリング の電力で稼働













Takya Dasis

砂漠タイプ

JAPAN Brand

地方







東京





都市



地方



2022はクーラー室外機オーバーハングタイプを優先

現状のモジュールコストでもノンFIT/自家消費で採算が合う。

⇒生産量を増やすことでコストダウン&開発促進

夏季:室外機の温度抑制⇒省エネ

モジュールで温めたお湯を給湯で活用 (※森ビルが実験済み) 室外機から出る水をゲルで保水して気化熱で室外機放熱。

冬季:モジュールで温めた温水を室外機の周りにチューブで循環 ⇒外気温との差を減少させ省エネ化

通年:①メンテしやすい

②これまで設置できなかった凸凹の屋根にも設置可能

⇒ノウハウを取得しながら屋上緑化タイプも実証

※屋上緑化タイプはカフェや養蜂、各種農的要素とソフト面でもコラボ展開

パネル取付けと畑作業体験中



















ソーラーシェアリング総合学習センター 2022建設

- ■脱炭素社会に向け、企業と農家の連携や企業のスタッフ教育・研修等のサポートを行うための環境整備を「SS総合学習センター」事業として構築する
- ■企業がSDGs、ESG、新人研修を継続的に行っていく上で、ソーラーシェアリング設備に近接した施設を利用することでリアリティのある教育研修を実施する。
- ■SS導入(EPC)を志す代理店/農家の方々への技術指導の場とする。
- ■SS導入を志す農家の方々への農業研修の場とする。
- ■営農者と企業担当者がWeb会議や対面での交流を図れる場を提供することによってソーラーシェアリングを推進し、再生可能エネルギーを増やしていく
- ■学生向けに「SSと有機農業の融合による地域再生」をテーマに各種講師を招いて 宿泊型セミナーを開催。海外も含めたインターンの受け入れ態勢を整える。
 - ■SSに関する動画配信の拠点及び撮影スタジオとして活用する。
 - ■一般および学術/行政見学者の当日拠点とする。

予定地の現状『炭素を吸わない林』

森林再生

- ■一昨年の台風時の倒木も放置された状態で藪化
- ■綺麗に整備して有効活用





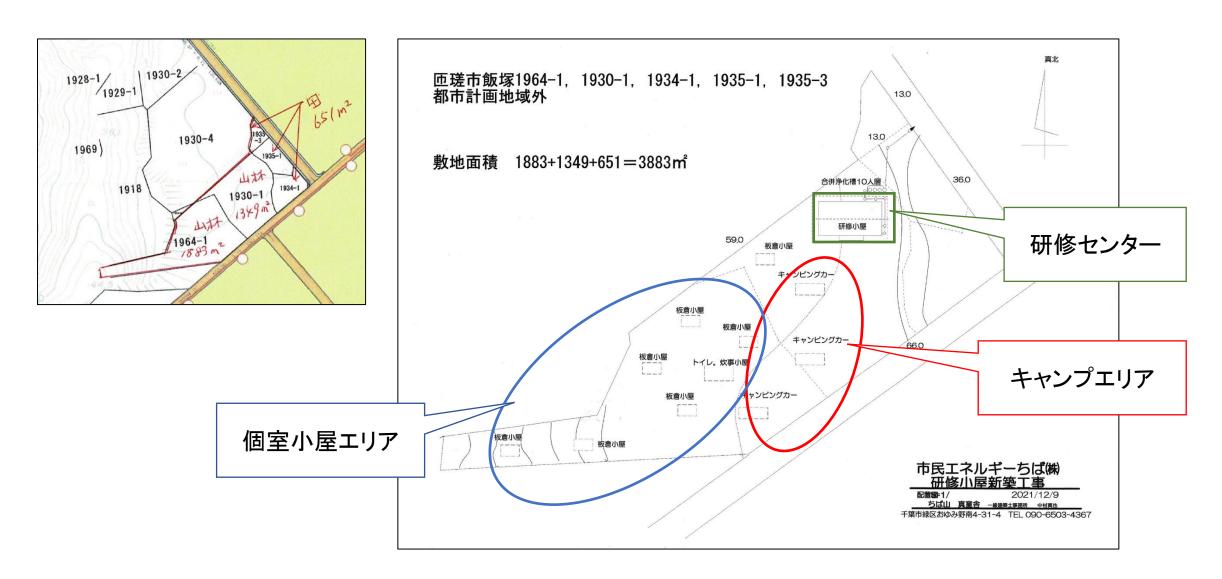






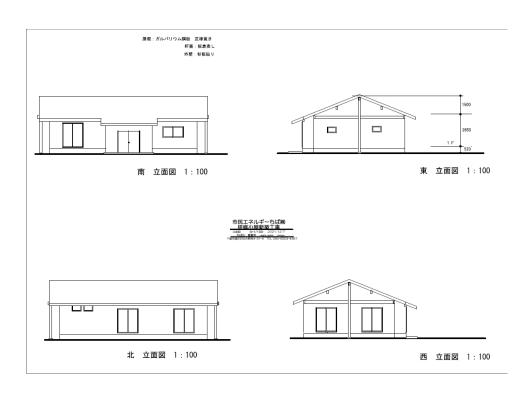


SS総合学習センター 地番と配置図

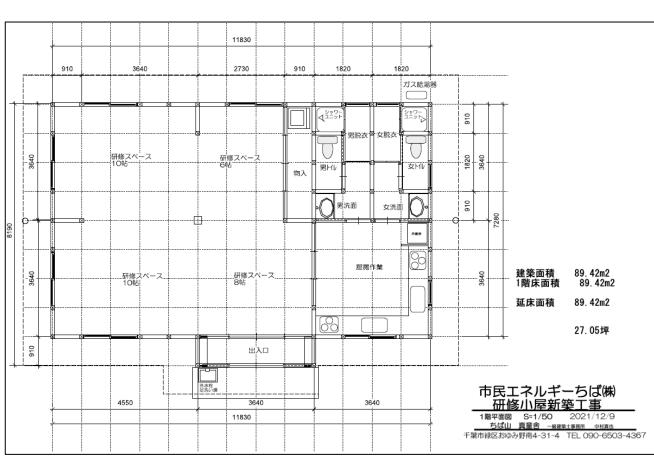


研修センター 立面図と平面図

まず整地及び研修センター建築から着手



立面図



平面図

個室小屋イメージ



ご清聴 ありがとう ございました

